# 令和９（２０２７）年度
# 九州大学大学院生物資源環境科学府
# 博士後期課程（４月入学）学生募集要項

## 【一般入試】
## 【社会人入試】

令和８(2026)年１１月

九州大学大学院生物資源環境科学府

生物資源環境科学府のアドミッションポリシー

２１世紀の人類的課題である食料問題と環境問題を克服し、食料・生活資材の安定供給、生物生存環境の保全、人類の健康と福祉に貢献するため、生命科学、環境科学、社会科学などの学問分野に強い関心と専門基礎知識を有し、国内外を問わず、将来生物資源環境科学諸分野で活躍を目指す意欲的な学生を求めている。

各専攻のアドミッションポリシー

・資源生物科学専攻

本専攻では、人類に課せられた最重要課題の一つである食料問題の克服を基本理念として、陸圏、水圏を包括した食料資源生物の持続的安定供給、革新的生産技術、保護管理および資源生物生存環境の保全を目指し、分子・細胞から生態系にまで至る幅広い専門知識と先端的技術、深い洞察力および豊かな創造性を併せ持つ人材を体系的、組織的に育成することを教育目標とする。生命の営みや生物生産の仕組みに関心をもち、将来、食料問題の解決や、生物生産を支える豊かな環境の創造に挑戦しようとする意欲をもった人物を期待する。

・環境農学専攻

本専攻では、生物生産環境、生物生存環境の保全・修復・創生と資源の生産・加工・利用を図り、環境と資源利用が調和した高度で持続可能な社会の構築に寄与する人材を体系的、組織的に育成することを教育目標とする。先端的知識、包括的思考力、高度な課題探求・解決能力の修得と学際的かつ国際的に活躍するために必須となる英語、化学、生物学、物理学、数学、経済学などの基礎学力、および研究遂行のための熱意・能力・資質をもった人物を期待する。

・農業資源経済学専攻

本専攻では、社会科学総合の観点から、国際フードシステムの社会経済問題に関する高度な研究能力と国際性を備えた指導力を持つ人材を体系的・組織的に育成することを教育目標とする。そのために必要となる英語、経済学及び各研究分野の基礎知識を広範に修得し、熱意を持って研究を推進できる能力を有する人物を期待する。

・生命機能科学専攻

本専攻では、複雑な生命現象の発現と調節に係る機能素子の作用機構の解明とデザイン、細胞内ネットワークシステムの構成要素(分子)間の相互作用の解明、有用微生物やバイオマスの機能を利用した持続型・低環境負荷型有用物質生産技術の確立、食の機能性・安全性・製造技術など総合科学としての食科学に関する広範な専門知識と総合力、深い洞察力および豊かな創造力を養うことを教育目標とする。生物機能分子とそのシステム、生物機能の工学的応用、および食科学に強い関心を持ち、それらの分野を取り巻く課題に果敢に挑戦しようとする強い意欲をもった人物を期待する。

# 博士後期課程一般入試学生募集要項

1．出願資格

次の各号のいずれかに該当する者

(1) 修士の学位又は専門職学位を有する者及び令和９(2027)年３月修士の学位を得る見込みの者

(2) 外国において修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者及び令和９(2027)年３月までに授与される見込みの者

(3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位に相当する学位を授与された者及び令和９(2027)年３月までに授与される見込みの者

(4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了して、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び令和９(2027)年３月までに授与される見込みの者

(5) 国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法（昭和５１年法律第 72 号）第１条第２項に規定する 1972 年 12 月 11 日の国際連合総会決議に基づき設立された国際連合大学(以下「国際連合大学」という。)の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者

(6) 外国の学校、学校教育法施行規則第 156 条第３号の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準第 16 条の２に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者

(7) 文部科学大臣の指定した者(平成元年９月１日文部省告示第 118 号参照)[注1、注3]

(8) 本学府において、個別の入学資格審査により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、24 歳に達した者及び令和９(2027)年４月１日までに 24 歳に達する者 [注2、注3]

注 1) 出願資格(7)に定める「文部科学大臣の指定した者」の範囲は、次の要件を満たす者であること。
大学を卒業し、又は外国において学校教育における 16 年の課程を修了した後、大学・研究所等において、２年以上研究に従事した者で、本学府において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者である。
なお、「修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者」とは、著書、学術論文、学術講演、学術報告、特許などにおいて修士論文と同等以上の価値があると認められる研究業績を有する者である。

注 2) 出願資格(8)に定める「本学府において、個別の入学資格審査により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、24 歳に達した者及び令和９(2027)年４月１日までに 24 歳に達する者」の範囲は、次の要件を満たす者であること。
大学、短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業者やその他の教育施設の修了者等で、生物資源環境科学関連分野の研究歴があり、著書、学術論文、学術講演、学術報告、特許などにおいて修士論文と同等以上の価値があると認められる研究業績を有する者である。

注 3) 出願資格(7)、(8)による出願者は出願に先立ち、**6.** に記載する出願資格の事前審査を受けなければならない。

2．募集専攻及び募集人員

| 募　集　専　攻 | 募集人員 |
|---|---|
| 資源生物科学専攻 | 26名 |
| 環境農学専攻 | 21名 |
| 農業資源経済学専攻 | 5名 |
| 生命機能科学専攻 | 25名 |
| 合　　計 | 77名 |

注）募集を行わない研究分野

・資源生物科学専攻　動物・海洋生物科学教育コースの家畜生産生態学研究分野

・環境農学専攻　サスティナブル資源科学教育コースの高分子材料学研究分野

・農業資源経済学専攻　農業資源経済学教育コースの国際農村開発学研究分野

・生命機能科学専攻　生物機能分子化学教育コースの植物栄養学研究分野、微小管ダイナミクス研究分野

※ 各専攻の研究分野等については、13 頁を参照のこと。

3. 入学志願に当たっての留意事項

入学後のミスマッチを防ぐため、願書を提出する前に、受験を希望する研究分野の指導教員に必ず事前に連絡を取り、面談を行うこと。面談の形態は問わない。
教員の連絡先は、九州大学研究者情報(https://hyoka.ofc.kyushu-u.ac.jp/html/home_ja.html)から確認できる。研究者情報に連絡先の記載がない場合は、5.(5)の出願書類提出先に連絡すること。
なお、入学後に専攻・研究分野を変更することは原則として許可されない。従って、志望専攻・研究分野の決定に当たっては、研究内容等について充分に検討し、受入れ予定の指導教員と相談した上で出願すること。

4. 願書受付期間

令和８(2026)年 12 月 7 日（月）から令和８(2026)年 12 月 10 日（木）17 時まで（郵送の場合も同日の同時刻までに必着のこと。）

5. 出願手続

(1) 出願受付

出願を希望する場合は、要項掲載の日から令和８(2026)年 12 月 10 日(木)17 時までに、下記 URL より出願受付登録を行うこと。

・本学の学生用
https://forms.office.com/r/VJ1PrFxfnF

・他大学の学生および社会人用
https://forms.office.com/r/s3CtcGd3QD

(2) 提出書類　※ 各自で印刷が必要な書類については、必ず**A4 サイズ**にて印刷すること。

| 提出書類等 | 注意事項 |
|---|---|
| 入学願書<br>受験票<br>照合票 | 本学府所定の様式を各自で印刷し、漏れなく記入すること。<br>※ 鉛筆使用および摩擦等で消えるボールペンは使用不可。<br>※ 出願資格(7)による出願者にあっては、学校教育年数の確認のため、学歴は小学校入学から記入すること。<br>出願3ヶ月以内に撮影した上半身、脱帽の写真を所定の位置に貼ること。 |
| 修士課程修了証明書等 | ① 出身大学が発行した修士課程修了(見込み)証明書若しくはそれに相当する証明書<br>② 出身大学が発行した修士課程成績証明書<br>③ 修士論文(写)又は申請中の修士論文(写)<br>※ ①～③の書類については、本学府に在籍中の者及び出願資格(7)、(8)による出願者は不要である。 |
| 外国語資格試験 | 外国語資格試験のスコア提出**(農業資源経済学専攻)**については 12 頁を参照すること。<br>※ 出願要件にスコアが設定されているので留意すること。 |
| 入学検定料の支払いを証明する書類 | ※ **本学大学院修士課程又は専門職学位課程に在学中の者**は入学検定料の支払いを必要としない。<br>① コンビニエンスストア以外でお支払いの場合<br>E-支払いサイトの「申込内容照会」の結果を印刷すること。<br>② コンビニエンスストアでお支払いの場合<br>支払いを証明する書類を、各自が印刷した本学府所定の様式に貼付すること。 |
| 受験票発送用封筒 | **長形3号**(23.5 ㎝×12 ㎝)の封筒に、出願する者の郵便番号、住所、氏名を明記し、410 円分の切手(速達料金を含む。)を貼ったもの。 |

注) 出願書類において虚偽の記載や偽造が発見された場合、合格後又は入学後においても、遡って合格及び入学を取り消すことがある。

(3) 入学検定料の支払い

入学検定料　３０，０００円
入学検定料は次の方法で令和８(2026)年 11 月 30 日（月）以降に納付すること。

・下記 Web サイトで手続きすること。
https://e-shiharai.net/　※ 詳しくは 15 頁を参照すること。

※ 入学検定料の免除については、12. を参照のこと。
※ 願書受理後は記載事項の変更・検定料の払い戻しはできない。ただし、検定料納付後、出願しなかった者及び受理できなかった者については返還するので、5.(5)の出願書類提出先へ連絡すること。

(4) 出願方法

(1)の出願受付を済ませた上で、(2)の提出書類を一括し、願書受付期間内に 5.(5)の出願書類提出先へ持参又は郵送すること。郵送の場合は、必ず書留速達とし、封筒表面に「**博士(一般)入学願書在中**」と朱書きすること。

(5) 出願書類提出先

**九州大学農学部等事務部学生課学生係**
**〒819-0395　福岡市西区元岡 744 ウエスト５号館３階 322**
**電話 (092) 802-4508, 4509**
**E-mail noggakus@jimu.kyushu-u.ac.jp**

(6) 受験票について

受験票が試験日の１週間前になっても郵送で届かない場合及び受験票を紛失した場合は、5.(5)の出願書類提出先へ連絡し、試験前日までに受領すること。

6. 出願資格の事前審査

1.の出願資格の(7)、(8)による出願者は、出願に先立ち出願資格の事前審査を行うので、次の書類を 5.(5)の出願書類提出先へ提出すること。
なお、郵送の場合は、必ず書留郵便として封筒表面に「**博士(一般)事前審査**」と朱書きすること。

(1) 提出書類　※ 各自で印刷が必要な書類については、必ず **A4 サイズ**にて印刷すること。

| 提出書類等 | 注意事項 |
|---|---|
| 出願資格認定申請書 | 本学府所定の様式を各自で印刷し、必要事項を漏れなく記入すること。 |
| 最終学校の修了(卒業)証明書 | 最終出身学校が発行したもの。 |
| 最終学校の成績証明書 | 最終出身学校が発行したもの。 |
| 研究計画書等 | ① 研究計画書:本学府所定の様式を各自で印刷し、在学中に行う研究分野に関する研究計画を記入すること。<br>② 研究的活動実績を表す資料:著書、学術論文、学術講演、学術報告、特許等があれば、その写しなどを添付すること。 |
| 学修歴<br>活動歴<br>実務経験等 | 現在までの学修歴、活動歴、実務経験等(以下「学修歴等」という。)について、具体的に自由形式で記述したものを提出すること。<br>なお、学修歴等については下記①～③のような事項が考えられる。<br>また、学修歴等に関する著書、論文、報告書等があれば添付すること。<br>① 大学、短期大学、高等専門学校等における学修歴<br>② 研究機関、教育機関、企業等における実務経験<br>③ 海外における国際的団体等での活動経験、英語を含む語学力 |
| 返信用封筒<br>(資格審査結果送付用) | 長形3号(23.5cm×12cm)の封筒に、事前審査を受ける者の郵便番号、住所、氏名を明記し、410 円分の切手(速達料金を含む)を貼ったもの。 |

(2) 提出期間

要項掲載の日から令和８(2026)年 11 月 13 日 (金) 17 時までの期間

(3) 審査結果

審査の結果については、令和８(2026)年 11 月 25 日 (水) までに申請者あてに通知するので、資格があると認定された者は、5.の出願手続を行うこと。

7. 選抜方法

事前提出された外国語資格試験スコア（農業資源経済学専攻のみ）、口頭試問(過去の研究的活動実績の報告を含む)、成績証明書を総合して行う。

8. 試験日、試験科目、試験時間及び場所

| 月日(曜) | 時間 | 試験科目 |
|---|---|---|
| 1月 19 日(火) | 13:00～ | 口頭試問 |

【受験上の注意】
・試験は、伊都地区ウエスト５号館で行う。
・試験室及び試験時間割は、受験票発送時に通知する。
・口頭試問の集合時間は各教育コースの指示による。
・各教育コースの口頭試問の詳細については、12 頁を参照のこと。
・試験当日は、各試験科目の集合時間を厳守すること。
・携帯電話等は、試験室に入る前にアラームの設定を解除し、必ず電源を切ること。
・遅刻による試験室への入室限度時刻は試験開始後 30 分である。なお、交通機関の事故又はやむを得ぬ事由により、試験開始後 30 分以上遅刻した者は、監督者に申し出ること。
・試験終了までは、退室できない。

9. 合格者発表

令和９(2027)年２月５日(金)11 時、九州大学農学部 Web サイトのトップページ【NEWS】(https://ag.kyushu-u.ac.jp/news/)に掲載するとともに、合格者には本人あてに通知を郵送する。なお、電話による合否の問い合わせには応じない。

10. 入学手続について

入学手続書類は、合格発表日に合格通知とあわせて合格者あてに送付するので、所定の期日までに入学手続を完了させること。

(1) 入学手続期間
令和９(2027)年３月上旬頃

(2)入学料及び授業料
入学料：２８２,０００円（予定額）
授業料：〔半期分〕２６７,９００円（予定額）　〔年額〕５３５,８００円（予定額）
※ 入学料・授業料については、入学時までに改定が行われた場合には、その改定額を適用する。また、授業料について在学中に改定が行われた場合には、改定時から新授業料を適用する。

11. 障害等のある入学志願者について

本学府では、障害等のある者に対して、受験上及び修学上必要な配慮を行う場合があり、そのための相談を受け付けています。
受験上の配慮については、内容によって対応に時間を要することがありますので、令和８(2026)年 11 月 25 日（水）までに 5.(5)の出願書類提出先まで相談してください。

12. 入学検定料の免除について

(1) 免除申請の要件
入学検定料の免除を申請できるものは、次に該当する者です。
ア　東日本大震災、平成２８年熊本地震、平成３０年７月豪雨、北海道胆振東部地震、令和元年台風第 19 号、令和２年７月豪雨、令和６年能登半島地震および令和８年熊本地震における災害救助法が適用されている地域で被災した志願者で、次のいずれかに該当する者
① 主たる家計支持者が所有する自宅家屋が全壊、大規模半壊、半壊、準半壊または準半壊に至らない損壊（一部損壊）と判断された場合、流失した場合
② 主たる家計支持者が死亡又は行方不明の場合
※ なお、上記災害救助法適用地域以外で被災した志願者で、上記①、②のいずれかに該当する者については、学務部入試課(092-802-2004)へご相談ください。

イ　東日本大震災において、居住地が福島第一原子力発電所事故により、避難指示区域（計画的避難区域を含む）に指定された者

(2) 免除申請の手続

入学検定料の免除を受けようとする場合は、あらかじめ農学部等事務部学生課学生係(092-802-4508)へ連絡し、該当すると判断された者は、入学検定料免除申請書（九州大学 Web サイトからダウンロード、URL：https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/admission/exemption/）に、次のうちいずれかの証明書等を添えて出願書類とともに提出してください。

なお、申請が認められた場合は、出願時に「入学検定料」を払い込まないでください。

ア　(1)ア①に該当する場合
　　り災証明書

イ　(1)ア②に該当する場合
　　死亡又は行方不明を証明する書類

ウ　(1)イに該当する場合
　　被災証明書

13. 個人情報の取り扱いについて

(1) 出願書類に記載された個人情報は、入学者選抜で利用するほか、住所・氏名を合格者に対する入学手続の案内業務に利用します。

(2) 出願書類に記載された個人情報は、入学者選抜後本学への入学を許可された者について、学籍関係業務等に利用します。

(3) 入学者選抜試験の成績及びその他の個人情報は、1 年次における奨学生への推薦資料並びに入学料免除及び授業料免除等の選考資料として利用します。

(4) 入学者選抜試験で利用した個人情報は、個人が特定できない形で、本学における入学者選抜に関する調査・研究資料として利用します。

(5) 出願書類に記載された個人情報及び入学者選抜試験の結果等の個人情報は、「個人情報の保護に関する法律」に規定されている場合を除き、上記４項目以外の目的で利用することはありません。また、取得した個人情報を「個人情報の保護に関する法律」その他関連法令により認められる場合を除き、本人の同意を得ずに第三者に提供することはありません。

# 博士後期課程社会人入試学生募集要項

趣旨

学術・産業構造が急速に変化している状況下で、社会人を積極的に受け入れ、社会人の再教育、高度な専門知識を持った職業人の養成を行う。

1. 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者で、出願時において、企業、官公庁等に在職し、入学後も引き続きその身分を有する者で、所属長の推薦を受けた者

(1) 修士の学位又は専門職学位を有する者及び令和９(2027)年３月修士の学位を得る見込みの者
(2) 外国において修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者及び令和９(2027)年 3 月までに授与される見込みの者
(3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位に相当する学位を授与された者及び令和９(2027)年３月までに授与される見込みの者
(4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了して、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び令和９(2027)年３月までに授与される見込みの者
(5) 国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法（昭和５１年法律第 72 号）第１条第２項に規定する 1972 年 12 月 11 日の国際連合総会決議に基づき設立された国際連合大学（以下「国際連合大学」という。）の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者
(6) 外国の学校、学校教育法施行規則第 156 条第３号の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準第 16 条の２に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者
(7) 文部科学大臣の指定した者（平成元年９月１日文部省告示第 118 号参照）[注1、注3]
(8) 本学府において、個別の入学資格審査により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、24 歳に達した者及び令和９(2027)年４月１日までに 24 歳に達する者 [注2、注3]

注 1) 出願資格(7)に定める「文部科学大臣の指定した者」の範囲は、次の要件を満たす者であること。
大学を卒業し、又は外国において学校教育における 16 年の課程を修了した後、大学・研究所等において、２年以上研究に従事した者で、本学府において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者である。
なお、「修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者」とは、著書、学術論文、学術講演、学術報告、特許などにおいて修士論文と同等以上の価値があると認められる研究業績を有する者である。

注 2) 出願資格(8)に定める「本学府において、個別の入学資格審査により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、24 歳に達した者及び令和９(2027)年４月１日までに 24 歳に達する者」の範囲は、次の要件を満たす者であること。
大学、短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業者やその他の教育施設の修了者等で、生物資源環境科学関連分野の研究歴があり、著書、学術論文、学術講演、学術報告、特許などにおいて修士論文と同等以上の価値があると認められる研究業績を有する者である。

注 3) 出願資格(7)、(8)による出願者は出願に先立ち、**6.** に記載する出願資格の事前審査を受けなければならない。

2. 募集専攻及び募集人員

| 募 集 専 攻 | 募集人員 |
|---|---|
| 資源生物科学専攻 | 若干名 |
| 環境農学専攻 | 若干名 |
| 農業資源経済学専攻 | 若干名 |
| 生命機能科学専攻 | 若干名 |
| 合　　計 | 若干名 |

注）募集を行わない研究分野
- 資源生物科学専攻　動物・海洋生物科学教育コースの家畜生産生態学研究分野
- 環境農学専攻　サスティナブル資源科学教育コースの高分子材料学研究分野
- 農業資源経済学専攻　農業資源経済学教育コースの国際農村開発学研究分野
- 生命機能科学専攻　生物機能分子化学教育コースの植物栄養学研究分野、微小管ダイナミクス研究分野

※ 各専攻の研究分野等については、13 頁を参照のこと。

3. 入学志願に当たっての留意事項

入学後のミスマッチを防ぐため、願書を提出する前に、受験を希望する研究分野の指導教員に必ず事前に連絡を取り、面談を行うこと。面談の形態は問わない。
教員の連絡先は、九州大学研究者情報(https://hyoka.ofc.kyushu-u.ac.jp/html/home_ja.html)から確認できる。研究者情報に連絡先の記載がない場合は、5.(5)の出願書類提出先に連絡すること。
なお、入学後に専攻・研究分野を変更することは原則として許可されない。従って、志望専攻・研究分野の決定に当たっては、研究内容等について充分に検討し、受入れ予定の指導教員と相談した上で出願すること。

4. 願書受付期間

令和８(2026)年 12 月 7 日（月）から令和８(2026)年 12 月 10 日（木）17 時まで（郵送の場合も同日の同時刻までに必着のこと。）

5. 出願手続

(1) 出願受付

出願を希望する場合は、要項掲載の日から令和８(2026)年 12 月 10 日(木)17 時までに、下記 URL より出願受付登録を行うこと。

・本学の学生用
https://forms.office.com/r/VJ1PrFxfnF
・他大学の学生および社会人用
https://forms.office.com/r/s3CtcGd3QD

(2) 提出書類　※ 各自で印刷が必要な書類については、必ず**A4 サイズ**にて印刷すること。

| 提出書類等 | 注意事項 |
|---|---|
| 入学願書<br>受験票<br>照合票 | 本学府所定の様式を各自で印刷し、漏れなく、記入すること。<br>※ 鉛筆使用および摩擦等で消えるボールペンは使用不可。<br>※ 出願資格(7)による出願者にあっては、学校教育年数の確認のため、学歴は小学校入学から記入すること。<br>出願3ヶ月以内に撮影した上半身、脱帽の写真を所定の位置に貼ること。 |
| 修士課程修了証明書等 | ① 出身大学が発行した修士課程修了(見込み)証明書若しくはそれに相当する証明書<br>② 出身大学が発行した修士課程成績証明書<br>③ 修士論文(写)又は申請中の修士論文(写)<br>※ 本学府に在籍中の者及び出願資格(7)、(8)による出願者は不要である。 |
| 研究計画書等 | ① 研究計画書:本学府所定の様式を各自で印刷し、在学中に行う研究分野に関する研究計画を記入すること。<br>② 研究的活動実績を示す資料:著書、学術論文、学術講演、特許等があれば、その写しなどを添付すること。<br>※ 出願資格(7)、(8)による出願者は事前に提出するので不要である。 |
| 推薦書 | 本学府所定の様式を各自で印刷したものに、所属長又は指導的立場にある者が作成したもの。<br>※ 出願資格(7)、(8)による出願者は事前に提出するので不要である。 |
| 外国語資格試験 | 外国語資格試験のスコア提出**(農業資源経済学専攻)**については 12 頁を参照すること。<br>※ 出願要件にスコアが設定されているので留意すること。 |
| 入学検定料の支払いを証明する書類 | ※ **本学大学院修士課程又は専門職学位課程に在学中の者**は入学検定料の支払いを必要としない。<br>① コンビニエンスストア以外でお支払いの場合<br>E-支払いサイトの「申込内容照会」の結果を印刷すること。<br>② コンビニエンスストアでお支払いの場合<br>支払いを証明する書類を、各自が印刷した本学府所定の様式に貼付すること。 |
| 受験票発送用封筒 | **長形3号**(23.5 ㎝×12 ㎝)の封筒に、出願する者の郵便番号、住所、氏名を明記し、410 円分の切手(速達料金を含む)を貼ったもの。 |

注) 出願書類において虚偽の記載や偽造が発見された場合、合格後又は入学後においても、遡って合格及び入学を取り消すことがある。

(3) 入学検定料の支払い

入学検定料　30,000 円
入学検定料は次の方法で令和８(2026)年 11 月 30 日（月）以降に納付すること。

・下記 Web サイトで手続きすること。
https://e-shiharai.net/　※ 詳しくは 15 頁を参照すること。

※ 入学検定料の免除については、12. を参照のこと。
※ 願書受理後は記載事項の変更・検定料の払い戻しはできない。ただし、検定料納付後、出願しなかった者及び受理できなかった者については返還するので、5.(5)の出願書類提出先へ連絡すること。

(4) 出願方法

(1)の出願受付を済ませた上で、(2)の提出書類を一括し、願書受付期間内に 5.(5)の出願書類提出先へ持参又は郵送すること。郵送の場合は、必ず書留速達とし、封筒表面に「**博士(社会人)入学願書在中**」と朱書きすること。

(5) 出願書類提出先

**九州大学農学部等事務部学生課学生係**
**〒819-0395　福岡市西区元岡 744 ウエスト５号館３階 322**
**電話 (092) 802-4508, 4509**
**E-mail noggakus@jimu.kyushu-u.ac.jp**

(6) 受験票について

受験票が試験日の１週間前になっても郵送で届かない場合及び受験票を紛失した場合は、5.(5)の出願書類提出先へ連絡し、試験前日までに受領すること。

6. 出願資格の事前審査

1.の出願資格の(7)、(8)による出願者は、出願に先立ち出願資格の事前審査を行うので、次の書類を 4.(3)の出願書類提出先へ提出すること。
なお、郵送の場合は、必ず書留郵便として封筒表面に「**博士(社会人)事前審査**」と朱書きすること。

(1) 提出書類　※ 各自で印刷が必要な書類については、必ず **A4 サイズ**にて印刷すること。

| 提出書類等 | 注意事項 |
|---|---|
| 出願資格認定申請書 | 本学府所定の様式を各自で印刷し、必要事項を漏れなく記入すること。 |
| 推薦書 | 本学府所定の様式を各自で印刷し、所属長又は指導的立場にある者が作成したもの。 |
| 研究従事内容証明書 | 本学府所定の様式を各自で印刷し、所属長又は指導的立場にある者が作成したもの。 |
| 研究計画書等 | ① 研究計画書:本学府所定の様式を各自で印刷し、在学中に行う研究分野に関する研究計画を記入すること。<br>② 研究的活動実績を表す資料:著書、学術論文、学術講演、学術報告、特許等があれば、その写しなどを添付すること。 |
| 学修歴<br>活動歴<br>実務経験等 | 現在までの学修歴、活動歴、実務経験等(以下「学修歴等」という。)について具体的に自由形式で記述したものを提出すること。<br>なお、学修歴等については下記①～③のような事項が考えられる。<br>また、学修歴等に関する著書、論文、報告書等があれば添付すること。<br>① 大学、短期大学、高等専門学校等における学修歴<br>② 研究機関、教育機関、企業等における実務経験<br>③ 海外における国際的団体等での活動経験、英語を含む語学力 |

| | |
|---|---|
| 最終学校の修了(卒業)証明書 | 最終出身学校が発行したもの。 |
| 最終学校の成績証明書 | 最終出身学校が発行したもの。 |
| 返信用封筒<br>(資格審査結果送付用) | 長形3号(23.5cm×12cm)の封筒に、事前審査を受ける者の郵便番号、住所、氏名を明記し、410 円分の切手(速達料金を含む)を貼ったもの。 |

(2) 提出期間

要項掲載の日から令和８(2026)年 11 月 13 日（金）17 時までの期間

(3) 審査結果

審査の結果については、令和８(2026)年 11 月 25 日（水）までに申請者あてに通知するので、資格があると認定された者は、5.の出願手続を行うこと。

7. 選抜方法

事前提出された外国語資格試験スコア（農業資源経済学専攻のみ）、口頭試問(過去の研究的活動実績の報告を含む)、成績証明書を総合して行う。

8. 試験日、試験科目、試験時間及び場所

| 月日(曜) | 時間 | 試験科目 |
|---|---|---|
| 1 月 19 日(火) | 13:00～ | 口頭試問 |

【受験上の注意】
・試験は、伊都地区ウエスト５号館で行う。
・試験室及び試験時間割は、受験票発送時に通知する。
・口頭試問の集合時間は各教育コースの指示による。
・各教育コースの口頭試問の詳細については、12 頁を参照のこと。
・試験当日は、各試験科目の集合時間を厳守すること。
・携帯電話等は、試験室に入る前にアラームの設定を解除し、必ず電源を切ること。
・遅刻による試験室への入室限度時刻は試験開始後 30 分である。なお、交通機関の事故又はやむを得ぬ事由により、試験開始後 30 分以上遅刻した者は、監督者に申し出ること。
・試験終了までは、退室できない。

9. 合格者発表

令和９(2027)年２月５日(金)11 時に、九州大学農学部 Web サイトのトップページ【NEWS】(https://ag.kyushu-u.ac.jp/news/)に掲載するとともに、合格者には本人あてに通知を郵送する。なお、電話による合否の問い合わせには応じない。

10. 入学手続について

入学手続書類は、合格発表日に合格通知とあわせて合格者あてに送付するので、所定の期日までに入学手続を完了させること。

(1) 入学手続期間
令和９(2027) 年３月上旬頃

(2) 入学料及び授業料

入学料：２８２,０００円(予定額)
授業料：〔半期分〕２６７,９００円(予定額)　〔年額〕５３５,８００円(予定額)
※ 入学料・授業料については、入学時までに改定が行われた場合には、その改定額を適用する。
また、授業料について在学中に改定が行われた場合には、改定時から新授業料を適用する。

11. 障害等のある入学志願者について

本学府では、障害等のある者に対して、受験上及び修学上必要な配慮を行う場合があり、そのための相談を受け付けています。

受験上の配慮については、内容によって対応に時間を要することがありますので、令和８(2026)年 11 月 25 日（水）までに 5.(5)の出願書類提出先まで相談してください。

12. 入学検定料の免除について

(1) 免除申請の要件

入学検定料の免除を申請できるものは、次に該当する者です。

ア　東日本大震災、平成２８年熊本地震、平成 30 年７月豪雨、北海道胆振東部地震、令和元年台風第 19 号、令和２年 7 月豪雨、令和６年能登半島地震および令和８年熊本地震における災害救助法が適用されている地域で被災した志願者で、次のいずれかに該当する者

① 主たる家計支持者が所有する自宅家屋が全壊、大規模半壊、半壊、準半壊または準半壊に至らない損壊（一部損壊）と判断された場合、流失した場合

② 主たる家計支持者が死亡又は行方不明の場合

※ なお、上記災害救助法適用地域以外で被災した志願者で、上記①、②のいずれかに該当する者については、学務部入試課(092-802-2004)へご相談ください。

イ　東日本大震災において、居住地が福島第一原子力発電所事故により、避難指示区域（計画的避難区域を含む）に指定された者

(2) 免除申請の手続

入学検定料の免除を受けようとする場合は、あらかじめ農学部等事務部学生課学生係(092-802-4508)へ連絡し、該当すると判断された者は、入学検定料免除申請書（九州大学 Web サイトからダウンロード、URL：https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/admission/exemption/）に、次のうちいずれかの証明書等を添えて出願書類とともに提出してください。

なお、申請が認められた場合は、出願時に「入学検定料」を払い込まないでください。

ア　(1)ア①に該当する場合
　　り災証明書

イ　(1)ア②に該当する場合
　　死亡又は行方不明を証明する書類

ウ　(1)イに該当する場合
　　被災証明書

13. 個人情報の取り扱いについて

(1) 出願書類に記載された個人情報は、入学者選抜で利用するほか、住所・氏名を合格者に対する入学手続の案内業務に利用します。

(2) 出願書類に記載された個人情報は、入学者選抜後本学への入学を許可された者について、学籍関係業務等に利用します。

(3) 入学者選抜試験の成績及びその他の個人情報は、１年次における奨学生への推薦資料並びに入学料免除及び授業料免除等の選考資料として利用します。

(4) 入学者選抜試験で利用した個人情報は、個人が特定できない形で、本学における入学者選抜に関する調査・研究資料として利用します。

(5) 出願書類に記載された個人情報及び入学者選抜試験の結果等の個人情報は、「個人情報の保護に関する法律」に規定されている場合を除き、上記４項目以外の目的で利用することはありません。また、取得した個人情報を「個人情報の保護に関する法律」その他関連法令により認められる場合を除き、本人の同意を得ずに第三者に提供することはありません。

## 1. 口頭試問

| 専攻 | 教育コース | 博士後期課程　口頭試問 |
|---|---|---|
| 資源生物科学 | 農業生物科学 | これまでの研究概要と博士後期課程での研究計画の英語要約（A4、1～2枚程度）の提出及びその内容の英語スライドによるプレゼンテーション（プレゼンテーションは日本語も可）。<br>プレゼンテーションの詳細については、受験を希望する分野の指導教員に必ず確認を取ること。 |
| | 動物・海洋生物科学 | これまでの研究概要の英語要約の提出（A4、1枚程度）及びその内容の英語スライドによるプレゼンテーション（プレゼンテーションは日本語も可）。 |
| 環境農学 | 森林環境科学 | これまでの研究概要の英語要約の提出及びその内容のプレゼンテーション（プレゼンテーションは日本語も可）。 |
| | 生産環境科学 | これまでの研究概要と博士後期課程での研究計画の英語要約（A4、1～2枚）の提出及びその内容のプレゼンテーション（日本語によるスライド内の表記や口頭発表は可）。<br>英語要約の提出とプレゼンテーションの詳細については、受験を希望する分野の指導教員に必ず確認を取ること。 |
| | サスティナブル資源科学 | 英語説明のあるスライドによるプレゼンテーションおよび英語発表要旨（A4、1枚程度）の提出。 |
| 農業資源経済学 | 農業資源経済学 | 外国語資格試験スコアの提出。（以下2.を参照。）<br>修士論文の口頭発表と口頭試問を行う。 |
| 生命機能科学 | 生物機能分子化学 | 修士論文又は業務内容の英語要約及び英語スライドによるプレゼンテーション（プレゼンテーションは日本語も可）。 |
| | システム生物工学 | 修士論文又は業務内容の英語要約及びその内容のプレゼンテーション（プレゼンテーションは日本語も可）。 |
| | 食料化学工学 | 修士論文又は業務内容の英語要約及びその内容のプレゼンテーション（プレゼンテーションは日本語も可）。 |

## 2. 外国語試験 （農業資源経済学専攻）

・外国語試験は下記の外国語資格試験スコア証明書（写し）を入学願書とともに提出すること。

**・試験当日スコア証明書（原本）※を必ず持参すること。スコア証明書（原本）は以下のものとする。**

**＜日本国内でTOEIC(L&R)を受験した場合＞**

※ 紙の公式認定証、もしくは、デジタル公式認定証を印刷したものとする。

**＜海外でTOEIC(L&R)を受験した場合＞**

※ 海外受験のデジタル公式認定証（PDF）では、日本国内で証明書の確認がとれないため、紙の公式認定証とする。

**＜TOEFL-iBT を受験した場合＞**

※ Test Taker Score Report(PDF)を印刷したものとする。

・試験スコアの正式な証明書の取得には時間がかかる事に留意すること。

| 専攻 | 事前提出する外国語スコア証明書 |
|---|---|
| 農業資源経済学 | ※出願要件<br>TOEIC(L&R) 550点以上またはTOEFL-iBT 57点以上 |

（1）スコア証明書とは、実施団体が発行したもので、TOEIC(L&R)のOfficial Score Certificate（公式認定証）またはTOEFL-iBTのTest Taker Score Report（受験者成績書）を指す。
いずれのスコアも出願書類提出時から**2年以内**のものに限る。

（2）以下のスコアは認められない。
TOEIC IP、カレッジTOEIC、TOEFL ITPテストなどの団体受験制度
TOEIC Speaking and Writing、TOEIC Bridge、TOEIC IP Score Reportなど

（3）注意事項
・出願要件にスコアが設定されているため、出願期間内に設定スコア以上の外国語スコア証明書（写し）を提出できない者は願書を受理しないので留意すること。
なお、設定スコア未満の願書は出願できない。また、設定スコアは外国語試験の合格を意味しない。
・出願時より新しいスコア証明書（原本）を持参してもよい。最終的な評価は当日持参のスコア証明書（原本）のみに拠る。
原本に関しては試験当日の本人確認後、本人へ返却する。
・試験当日スコア証明書（原本）を忘れた場合は、令和9(2027)年1月22日(金)17時までに、九州大学農学部等事務部学生課学生係へ持参又は郵送すること。
なお、郵送の場合は、返信用封筒を同封のうえ、令和9(2027)年1月22日(金)17時必着とする。
スコア証明書（原本）提出について、提出期限厳守とし期限を過ぎてからの提出は認めない。

博士後期課程

研究分野及び指導教員一覧

※研究内容等の詳細についてはホームページ（https://ag.kyushu-u.ac.jp/organization/teacher/）を参照すること。

| 専攻 | 教育コース | 研究分野 | 教授 | 准教授・講師 |
|---|---|---|---|---|
| 資源生物科学 | 農業生物科学 | 植物育種学 | 安井　秀（注2） | 山形　悦透 |
| | | 作物学 | 石橋　勇志 | |
| | | 植物生産生理学 | 東江　栄 | 齋藤　和幸（注2） |
| | | 植物病理学 | | 飯山　和弘 |
| | | 園芸学 | 尾崎　行生 | |
| | | 動物学 | | 岩森　巨樹 |
| | | 昆虫ゲノム科学 | 日下部　宜宏 | |
| | | 昆虫学 | | 三田　敏治 |
| | | 天敵微生物学 | 青木　智佐 | |
| | | 天敵昆虫学 | 津田　みどり | 上野　高敏 |
| | | 生物保護管理学 | 高須　啓志（注1） | |
| | | 農業生産生態学 | 穴井　豊昭 | |
| | | 生物環境調節学 | 吉田　敏（注1） | 江口　壽彦 |
| | | 昆虫産業創生学 | （兼）Lee　Jaeman | |
| | | 衛生昆虫学 | | 藤田　龍介 |
| | | 昆虫DX | 紙谷　聡志 | |
| | | 昆虫食科学 | Lee Jaeman | |
| | 動物・海洋生物科学 | 家畜生体機構学 | 保坂　善真 | 西村　正太郎 |
| | | 動物繁殖生理学 | 宮本　圭 | 山内　伸彦 |
| | | 畜産化学 | 辰巳　隆一（注3） | 鈴木　貴弘 |
| | | 代謝・行動制御学 | 安尾　しのぶ | |
| | | 家畜生産生態学 | | 髙橋　秀之<br>森田　康広 |
| | | 動物生命科学 | 中村　真子 | |
| | | 海洋生物学 | 太田　耕平 | |
| | | 水産増殖学 | 小北　智之 | |
| | | 水産生物環境学 | | 島崎　洋平 |
| | | アクアフィールド科学 | 鬼倉　徳雄 | 栗田　喜久 |
| | | 水族分子発生学 | 荻野　由紀子 | |
| | | 水族発生毒性学 | | William Ka Fai TSE |
| | | 動物栄養生理学 | | スルチョードリ　ビシュワジット |
| 環境農学 | 森林環境科学 | 植物代謝制御学 | （兼）渡辺　敦史 | |
| | | 森林計画学 | 溝上　展也 | 太田　徹志 |
| | | 森林保全学 | 笠原　玉青 | 水野　秀明 |
| | | 造林学 | 渡辺　敦史 | |
| | | 森林政策学 | 佐藤　宣子（注1） | 藤原　敬大 |
| | | 森林生産制御学 | 古賀　信也 | 榎木　勉<br>内海　泰弘<br>市橋　隆自 |
| | | 流域環境制御学 | 久米　朋宣 | 智和　正明<br>片山　歩美 |
| | 生産環境科学 | 灌漑利水学 | 岩田　幸良 | |
| | | 水環境学 | 原田　昌佳 | 尾﨑　彰則<br>田畑　俊範 |
| | | 土環境学 | 金山　素平 | |
| | | 土壌学 | 平舘　俊太郎 | |
| | | 気象環境学 | 廣田　知良 | 安武　大輔 |
| | | 農業生産システム設計学 | 岡安　崇史 | 光岡　宗司 |
| | | 農産食料流通工学 | 田中　史彦 | 田中　良奈 |
| | | 数理モデリング学 | | Ta Viet Ton |
| | 資源科学サスティナブル | 木質資源理学 | 後藤　栄治 | |
| | | 木質材料工学 | （兼）久米　篤 | |
| | | 森林化学 | | 小名　俊博（注2）<br>一瀬　博文 |
| | | 生物資源化学 | 北岡　卓也 | |
| | | 高分子材料学 | | 巽　大輔 |
| | | 森林圏環境資源科学 | 久米　篤 | 清水　邦義 |
| | | バイオマテリアルデザイン | | 横田　慎吾 |

| 専攻 | 教育コース | 研究分野 | 教授 | 准教授・講師 |
|---|---|---|---|---|
| 農業資源経済学 | 農業資源経済学 | 農業経済学 | 前田　幸嗣 | |
| | | 農業経営学 | 井上　憲一 | |
| | | フードシステム学 | 森高　正博 | |
| | | 農業問題研究学 | | 渡部　岳陽 |
| | | 漁業経済学 | | 髙橋　義文 |
| | | 国際農村開発学 | | 野村　久子 |
| 生命機能科学 | 生物機能分子化学 | 生物化学 | | 沼田　倫征 |
| | | 水族生化学 | 中尾　実樹（注1） | 杣本　智軌 |
| | | 海洋資源化学 | 沖野　望 | |
| | | 生物物理化学 | 角田　佳充 | 西本　悦子 |
| | | 植物栄養学 | 松岡　健(注3) | |
| | | 農業薬剤化学 | 有澤　美枝子 | |
| | | ゲノム化学工学 | 中村　崇裕 | 風間 智彦 |
| | | 植物栄養生理学 | 丸山　明子 | |
| | | 微小管ダイナミクス | Drummond Douglas Robert（注1） | |
| | システム生物工学 | 遺伝子制御学 | 平川　英樹 | |
| | | 細胞制御工学 | 片倉　喜範 | |
| | | 合成生物学 | 花井　泰三 | |
| | | 発酵化学 | 竹川　薫（注1） | 樋口　裕次郎 |
| | | 微生物工学 | 中山　二郎 | 善藤　威史 |
| | | 土壌環境微生物学 | | 田代　幸寛 |
| | | 植物遺伝子資源学 | 久保　貴彦 | |
| | | 微生物遺伝子資源学 | 土居　克実 | |
| | 食料化学工学 | 栄養化学 | 佐藤　匡央 | |
| | | 食糧化学 | 立花　宏文 | 藤村　由紀 |
| | | 食品分析学 | 松井　利郎（注2） | 田中　充 |
| | | 食品製造工学 | 井倉　則之 | |
| | | 食品衛生化学 | | 本城　賢一 |

注1　※令和9年3月31日定年退職予定者

注2　※令和10年3月31日定年退職予定者

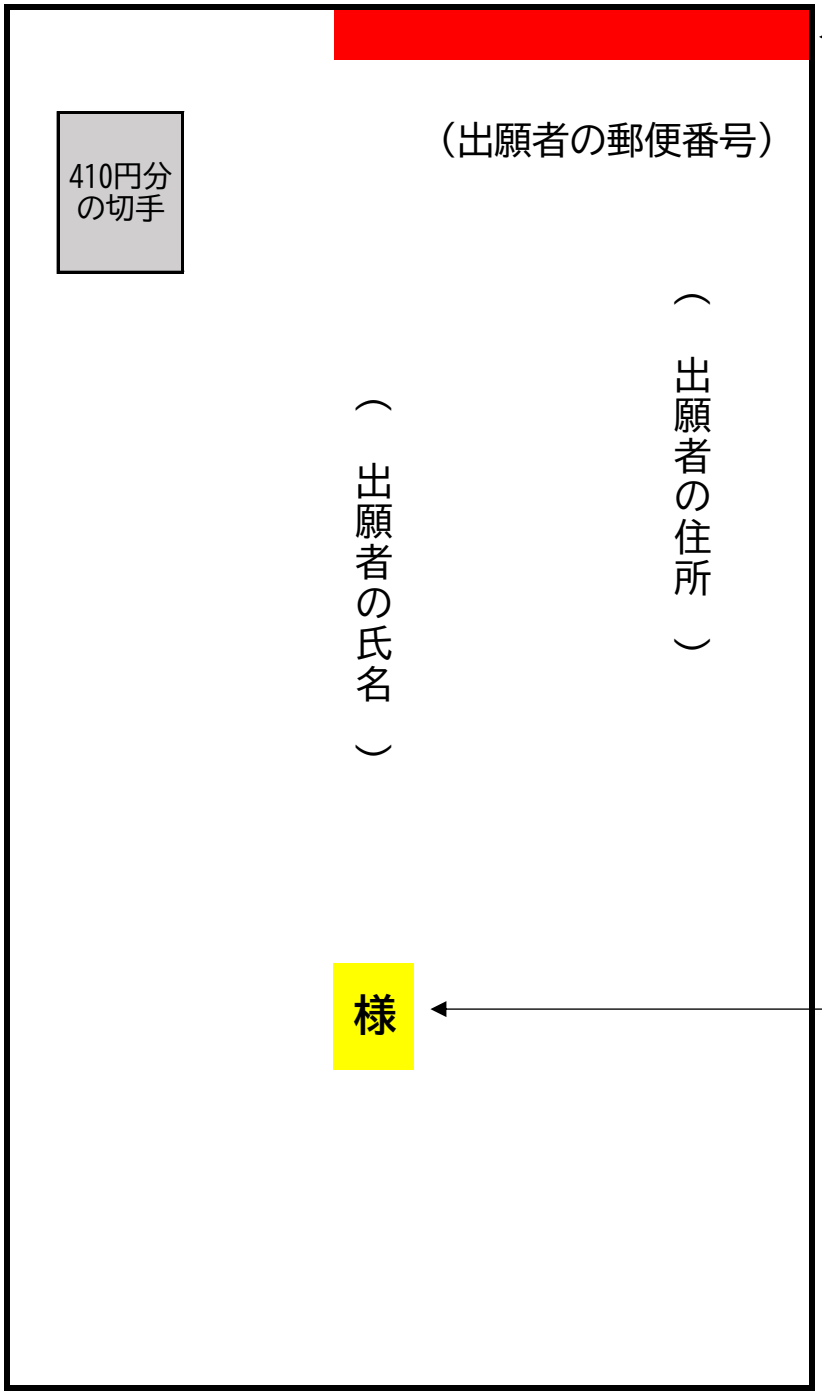
注3　※令和11年3月31日定年退職予定者

募集を行わない研究分野

＜資源生物科学専攻　動物・海洋生物科学教育コース＞
・家畜生産生態学研究分野
＜環境農学専攻　サスティナブル資源科学教育コース＞
・高分子材料学研究分野
＜農業資源経済学専攻　農業資源経済学教育コース＞
・国際農村開発学研究分野
＜生命機能科学専攻　生物機能分子化学教育コース＞
・植物栄養学研究分野
・微小管ダイナミクス研究分野

# 記　載　例

受 験 票 発 送 用 封 筒




封筒は長形３号（23.5cm×12cm）を使用すること

# 九州大学　入学検定料払込方法

## 1 Webで事前申込み

**画面の指示に従って必要事項を入力し、お支払いに必要な番号を取得。**

**https://e-shiharai.net/**

※番号取得後に入力ミスに気づいた場合はその番号では支払いを行なわず、
もう一度入力し直して、新たな番号を取得してお支払いください。
支払い期限内に代金を支払わなかった入力情報は、自動的にキャンセルされます。

※クレジットカード・銀聯ネットは決済完了後の修正・取消はできません。
申込みを確定する前に、内容をよくご確認ください。

※確定画面に表示される番号をメモしてください。➡

## 2 お支払い

### セブン-イレブン
【払込票番号:13ケタ】

●レジにて
「インターネット支払い」と
店員に伝え、印刷した【払込票】
を渡すか、【払込票番号】を
伝えてお支払いください。

マルチコピー機は使用しません

### ファミリーマート
【お客様番号:11ケタ】【確認番号:4ケタ】

マルチコピー機へ
↓
代金支払い
↓
番号入力画面に進む
↓
【お客様番号】【確認番号】入力

### ローソン・ミニストップ
【お客様番号:11ケタ】【確認番号:4ケタ】

Loppi へ
↓
各種サービスメニュー
↓
各種代金・インターネット受付
↓
各種代金お支払い
↓
マルチペイメントサービス
↓
【お客様番号】【確認番号】入力

**レジで代金を支払い、「入学検定料・選考料取扱明細書」を受け取ってください。**

### ペイジー対応ATM
ゆうちょ、みずほ、三井住友、りそな銀行他

「税金・各種料金(ペイジー)」
を選択
↓
収納機関番号に【58021】と入力
↓
【お客様番号】【確認番号】を入力
↓
支払方法を選択
(現金またはキャッシュカード)し、
検定料をお支払い

### ペイジー対応ネットバンク
ゆうちょ、みずほ、三井住友、りそな銀行他

ネットバンキングにログインし、
「税金・各種料金の払込（ペイジー）」
をクリック
↓
収納機関番号に【58021】と入力
↓
【お客様番号】【確認番号】を入力
↓
画面上で金額を確認し、
検定料をお支払い（口座引落扱い）

### ネット専業銀行
楽天、auじぶん、PayPay銀行他

お申し込み確定画面から
『ネットバンクでの支払い』
をクリック
↓
支払う銀行を選択して、
インターネットバンキングにログイン
※一度、ブラウザを閉じてしまった場合は、E-支払いサイトの「申込内容照会」からログインしてください。
その際には、11ケタのお客様番号が必要です。
↓
払込内容を確認し、
検定料をお支払い（口座引落扱い）

**支払い完了後、E-支払いサイトの「申込内容照会」にアクセスし、受付完了時に通知された「受付番号」と「生年月日」を入力して【収納証明書】を印刷してください。**
※プリンタのある環境が必要です。

VISA　JCB　AMERICAN EXPRESS　UnionPay 銀聯

※お支払いされるカードの名義人は、
受験生本人でなくても構いません。
但し、「基本情報入力」画面では、
必ず受験生本人の情報を入力してください。

**Web申込みの際に、
支払いに利用するカードを選択
↓
画面の指示に従い、
支払手続を行ってください。**

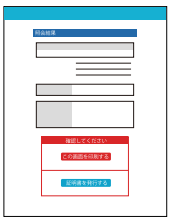
## 3 出　願

### 【コンビニエンスストア以外でお支払いの場合】

**支払完了後、E-支払いサイトの「申込内容照会」にアクセスし、受付完了時に通知された【受付番号】と【生年月日】を入力し、照会結果を印刷して出願書類に同封して出願。**

<注意>
スマートフォンでお申込みされた方は、
プリンタのある環境でご利用ください。

※当サイトにてお支払いされた場合、
「取扱金融機関出納印」は不要です。

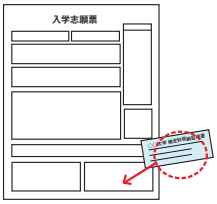


### 【コンビニエンスストアでお支払いの場合】

**「入学検定料・選考料 取扱明細書」の「収納証明書」部分を切り取り、
入学検定料収納証明書貼付台紙の所定欄に貼る。**




※「収納証明書」を糊付けする際には、糊本体の注意書きに
「感熱・感圧紙などを変色させる場合があります」と記載
されている糊はご使用にならないでください。
「収納証明書」が黒く変色する恐れがあります。




※コンビニでお支払いされた場合、
「取扱金融機関出納印刷」不要です。

## ⚠ 注意事項

●出願期間を要項等でご確認のうえ、締切に間に合うよう十分に余裕をもってお支払いください。

●「入学検定料払込」についてのお問い合わせは、コンビニ店頭ではお答えできません。
詳しくはWebサイトをご確認ください。

●クレジットカードの場合、Webサイトでのお申込みと同時にお支払いが完了します。

●カード審査が通らなかった場合は、クレジットカード会社へ直接お問い合わせください。

●一度お支払いされた入学検定料は返金できません。

●セブン-イレブン、ローソン、ミニストップ、ファミリーマート以外でお支払いの方は、支払完了後、
E-支払いサイトの「申込内容照会」にアクセスし、【収納証明書】を印刷して出願書類に
貼付してください。

●「申込内容照会」で収納証明書が印刷できるのは、セブン-イレブン、ローソン、ミニストップ、
ファミリーマート以外でお支払いされた場合に限ります。

●入学検定料の他に事務手数料が別途かかります。詳しくはWebサイトをご確認ください。

●銀聯でお支払いの方は、パソコンからお申込みください。
（携帯電話からはお支払いできません）

●取扱いコンビニ、支払方法は変更になる可能性があります。変更された場合は、Webサイト
にてご案内いたします。